

市川市国府台の赤レンガ建築の保存と活用を求める

赤レンガ・フォーラム 2018

今年は赤レンガ見学会が中止になりました。
千葉県は「処分に向けた準備」を始めました。
赤レンガの崩壊の危機です。

市民の力で、「保存と活用」の展望を切り開いていきましょう！

日時：2018年1月26日(金)

会場：日本福音ルーテル市川教会

(会堂・国登録有形文化財) 申し込み不要・参加費無料 (カンパをお願いします)

■第Ⅰ部 教会堂見学 15時より内部を自由に見学できます

昭和30(1955)年、ウィリアム・メレル・ヴォーリズ的设计で建てられ、平成20(2008)年国登録有形文化財に指定された白亜の教会堂です。随時ガイドもつきます。教会展示物と赤レンガ展示物もあります。周辺の散策とともに楽しみください(軽食・飲み物あります)。

■第Ⅱ部 フォーラム 18:30~20:50

- ゲスト -

丸山純氏 (建築史家・千葉県文化財保護審議会委員)

当該建物を調査されました。その報告と歴史的文化的価値を語っていただきます。

下間久美子氏 (文化庁文化財調査官)

全国を駆け巡って集落・町並みの選定をされている方です。全国の文化財建造物の活用の状況について伺います。

中島康文氏 (ルーテル市川教会牧師)

教会堂を修復し文化財登録と保護を実現するに至った経緯を語っていただきます。
会場からのご意見も伺います。

ルーテル市川教会

〒272-0034 市川市市川4-1-5
TEL 047-373-1003 FAX 047-373-1012

アクセス:

JR市川駅北口より徒歩15分
京成国府台駅北口より徒歩5分
市川駅北口⇔松戸駅西口より11系統バス停・
真間山上下車川沿い5分



最寄り駅からの道順



赤レンガをいかす会 (連絡先は裏面に)

ご挨拶

旧血清研究所跡地に遺る赤レンガ建築に関しては、所有者である千葉県と地元市川市との間の譲渡交渉が中断して、結局誰も引き受け手がないという理由で、2017年度より県は処分に向けた準備を始め、例年行われてきた赤レンガ見学会も開催出来なくなりました。最悪2年後には「処分」されかねない事態となっています。

そこで赤レンガをいかす会は「保存をめぐるフォーラム」を開催して、専門家や市民の皆様と今後の対策を考えるとともに、当面の対策として以下の活動を展開しています。

報告1 市川市長選立候補者への赤レンガに関する公開質問状

11月26日の市川市長選に立候補された5名の方々に「赤レンガの保存と活用をめぐる公開質問状」を提出し、回答を得ましたので11月15日に一覧にして公表しました。

但し、市長選挙の結果は当選に必要な法定得票数を上回る候補者がいませんでしたので、当選人はなし、再選挙を実施することとなりました。

その結果、5名の方々の回答内容は現時点で公表意義がなくなったものとして取り扱い、再選挙には関りはないものとします。

報告2 赤レンガの保存と活用を求める署名活動を開始！

赤レンガの緊急事態に対して、早急に「保存と活用を求める市民の声」を伝える必要があるとして、千葉県知事と市川新市長に提出する署名活動を展開しています。

千葉県民でなくても、子どもでも大人でも、どなたでも署名いただけます。

署名簿は、「赤レンガをいかす会」のHPよりダウンロードできます。またご連絡いただければ郵送します。皆様のご支援を心よりお願いします。

ウィリアム・メレル・ヴォーリズ (ルーテル市川教会堂建築家1880-1964) のご紹介

英語教師として来日し、現近江兄弟社を設立。建築家として、健康・教育・宗教関連施設を中心とする作品や住宅を数多く手がけました。全国各地のヴォーリズ設計の建物は地域の人々の集まる空間となり、守りつづけられています。

～お問い合わせ～

赤レンガをいかす会

〒272-0824 千葉県市川市菅野1-1-23 スペース“にわにわ”内

TEL&FAX: 047-369-7522 (開催当日:090-3432-2682)

Email akarenga_2010@yahoo.co.jp

HP <http://ichibun.net/akarenga>

Facebook <https://www.facebook.com/konodaiakarenga/?ref=bookmarks>

